



全国学力・学習状況調査の結果概要と今後の取り組み

今年4月、全国の小学6年生と中学3年生を対象に、
 国語と算数・数学の学力と学習状況に関する調査が行われました。
 市教育委員会では、この調査結果を子どもたちの今後の教育に有効活用するため、
 市内小・中学校の教諭で構成する学調分析委員会を組織し、児童・生徒の傾向と課題を分析。
 学校を中心に、今後取り組むべき事項などについてまとめました。
 ① 学校教育課学務係 ☎ 23-9202

教科に関する調査の結果概要（主な傾向）

【国語】

- ・漢字の読み書きなどが定着
- ・文章を読み取る力、分かりやすい文章を書く力に課題

小・中学校とも、国語では、漢字の読み書きなどは多くの児童・生徒が理解できていました。

一方、文章の適切な読み取りや長文の読解、分かりやすい文章を書くことが苦手であるとの傾向が見られました。

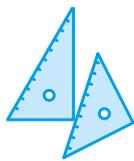


【算数・数学】

- ・基礎的内容の理解は良好
- ・筋道を立てて考えることは苦手

小学校の算数では、整数や小数、分数の四則計算、図形の性質などはよく理解できていました。また、中学校の数学でも、基本的な計算や図形の性質に関する問題は、よくできていました。

しかしながら、小・中学校とも筋道を立てて考えたり、順序立てて説明したりする問題に課題があることが見受けられました。



教科に関する調査の結果概要 (○良い面 △課題の残る面)

	国語	算数・数学
国語	○ 漢字の読み書き △ 文章の読み取り △ 文章の作成や書き換え	○ 基本的な計算 ○ 図形の性質 △ 筋道を立てた思考や説明

特に小学校の結果に見られた漢字の読み書きや四則計算などの基礎的・基本的な学習内容が良好であったことは、ドリルやミニテストなどを活用した学校や家庭での継続的な学習の成果と思われる。

一方、知識の活用を必要とする問題では、小・中学校とも課題が残りました。

【今後の取り組み】

- ・作品を読み味わう楽しさを実感できる読書活動を、さらに充実させます
- ・思いを巡らせ、自分の言葉で表現する活動を重視します

子ども同士がかかわり合う活動を計画的に取り入れることも、子ども一人ひとりの疑問や課題に応じた指導を重視していきます。

生活習慣や学習環境に関する調査の結果概要（主な傾向）

【良い面】

- ・地域の行事に積極的に参加している
- ・自分の良い所に目を向け、自信を持って生活している

生活習慣や学習環境に関する調査では、「今住んでいる地域の行事に参加していますか」「自分には、良いところがあると思いますか」などの質問で、肯定的な回答が、全国や県の平均を上回りました。

これら回答から、子どもたちが地域に見守られながら、前向きな姿勢で生活していることがうかがえます。



【課題の残る面】

- ・寝る時刻が日によって異なっていたり、遅かったりする
- ・家の手伝いには消極的

就寝時刻や家庭での手伝いの質問については、全国や県の平均を下回る結果となりました。

起床時刻やの睡眠時間、家での手伝いや役割分担について、家庭で約束を決めていく必要があります。

生活習慣や学習環境に関する調査の結果概要（○良い面 △課題の残る面）



小学校	・家庭での基本的な学習習慣が身に付いている。	・テレビやDVDなどを観る時間が増えている。
中学校	・予習や復習など、学校で与えられた課題についてはしっかりと取り組んでいる。	・自分自身の課題を持ち、計画を立てて家庭学習に取り組む意識が低い。
共通	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の良い所に目を向け、自信を持って生活している。 ・地域の歴史や自然について関心があり、地域の行事に積極的に参加している。 ・家の人と普段朝食や夕食を一緒に食べている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家の手伝いに消極的である。 ・寝る時刻が日によって異なっていたり、遅かったりする。



【今後の取り組み】

- ・家庭や地域、学校で徳育を推進していきます
- ・家庭での「自学」の推進と発達段階に応じた指導を行います

地域の歴史や各行事への関心をより高めるとともに、豊かな心や人間性が培われるよう、心の教育として徳育を推進していきます。

また、子ども一人ひとりの成長と課題を具体的にとらえられるよう、家庭と学校との連絡をさらに大切にしていくとともに、家庭学習における「自学（自分で課題や目標を立てて進める学習）」の推進に向け、発達段階に応じた指導に力を入れていきます。

このほか、中学校区ごとに、幼稚園や小・中学校との連携をさらに密にするとともに、子どもの人権や安全を守るため、情報モラルに関する指導も充実させていきます。



よりよい学校づくりに向けて

市では、今回の調査結果を、児童・生徒の実態として受け止め、各小・中学校では、より良い授業、より良い学校づくりにつながるよう、具体的な改善に取り組んでいきます。

家庭・地域・学校が共通の課題を持ち、子どもたちの健やかな成長と自ら学ぼうとする姿勢を支えていけるよう努めていきます。

